去年の８月に来日してからあっという間に時間が過ぎました。鶴田町では多くのことを学び、楽しいことをたくさん経験しました。英語の授業で触れ合った子供たちと町民の皆さんに感謝しています。

鶴田町に来たときは日本語があまり話せず、初めての海外生活がとても不安でした。最初は苦労しましたが、何か月か経って日本語も上達し、日本での生活に慣れてきました。特に英語を教えている子供たちがスーパーなどで挨拶をしてくれたおかげで、鶴田町での生活がより楽しく感じました。子供たちは毎回英語の時間を楽しみにしてくれて仕事にやりがいを感じました。役場の皆さんはとても親切で、私の生活の支えとなりました。相談事などがあるとすぐ駆けつけてくれて助かりました。ほかにもさまざまな国の人たちと出会えて、いろいろな文化を学べてよかったです。

鶴田町を離れるのが悲しいですが、ここで過ごした１年間は一生忘れません。青森に住んで、仕事ができてとても嬉しかったです。地元がオレゴン州であることがきっかけでこの仕事ができて本当に私はラッキーだと思います。皆さんといつかまた会える日を楽しみにしています。

リリアン・スミス／ Lilian Smith
（出身地：米国オレゴン州モージャー）

See you again Friends!

国際交流員のリリアン・スミスさんと外国語指導助手のジェイミー・イワシタさんが７月で任期を終え帰国しました。
リリアンさんとジェイミーさんから町民の皆さんへお別れのメッセージが届きましたのでご紹介します。

鶴田町に来たときがまるで昨日の出来事のようです。今でも仕事が決まったときに送られてきた「青森県鶴田町」と書かれたメールが忘れられません。祖母の地元が福岡県で、祖母は「青森の冬はとても寒いよ」と言いました。蒸し暑い夏が嫌いな私にとってはとても嬉しかったです。鶴田町に着いて初めに気付いたのは周りの人が韓国語を話していたことです。私は津軽弁を韓国語と勘違いしていました。

鶴田町で英語の先生として働いて５年が経ちました。鶴田を離れることが今でも信じられません。鶴田町で多くの人と出会い、強い絆と友情が生まれました。友人の皆さんは私にとって家族のような存在です。５年間住んだ鶴田町、一緒に過ごした家族の皆さんに「さようなら」と言えません。「さようなら」は「もう会えない」という意味だからです。なので、鶴田町から出発する時は「またね」か「また会う日まで」と言いたいです。私は次の仕事のためにアメリカのミシガン州に行き、小学校の先生になります。

鶴田町の皆さん、私にたくさんの愛情と優しさを与えてくれてありがとうございました。日本で生活して英語を教える機会をもらえて本当に感謝しています。鶴田の家族の皆さんのことは一生忘れません。皆さんも私の事を忘れないでください。皆さんを愛しています！ I love you all! Mahalo nui loa!!

ジェイミー・イワシタ／ Jamie Iwashita
（出身地：米国ハワイ州 オアフ島 ホノルル）

※Mahalo nui loa ＝ハワイ語で「ありがとう」の意味